

# 青雲之志

相模原市立相陽中学校

2学年だより No.11

令和4年3月25日

## 日々成長し、準備のできた青学年

副主任・6組担任 海老名美智子

3年生の0学期、皆さんはどのように過ごしましたか。勉強、部活動、委員会活動、クラスの友達との語り、そして球技大会など、短いながらも色々なことが凝縮された学期となったことでしょう。エモリンピック(球技大会)ではみんなでクラスの仲間を応援する姿、自然に湧き上がる拍手など、学年としての一体感が感じられました。毎日の生活の中で皆さんは日々成長し、確実に3年生になるための心の準備ができたのではないのでしょうか。

振り返ればコロナの影響で中止になってしまった横浜校外学習や、形を変えて実施された相陽祭がありました。しかし、そんな中でも皆さんがその時やるべきことを一生懸命頑張る姿はとてすてきでした。

さて、私は、相田みつをさんの「しあわせはいつもじぶんのこころがきめる」という言葉が好きです。現在のように制限や我慢が必要なときでも、自分の心の持ち方でたくさんの楽しさや幸せを感じることができる。そう考えると、4月から始まる皆さんの最上級生としての生活も楽しみになってきますね。明るさと素直さ、そして素晴らしいパワーを持った青学年が更に成長して、「third stage」でも大活躍してくれることを期待しています。

## 3年生になる君たちに贈る言葉 春休みにお薦めの本

進級する皆さんのために先生方にこの1年の振り返りと「贈る言葉」、そして、春休みに読んでもらいたい本を書いてもらいました。

学習面では、自分の弱点に気づき、それに向かって自分なりに努力する場面が見られました。生活面では、人と協力し困っている人へ手を差し伸べる優しさが見られました。いよいよ3年生です。大きな壁にぶつかっても、逃げずに、あきらめずに、前を向いて突き進むことです。きっと、道は開けます。そして、家族、友達、先生に感謝の気持ちを持って、日々過ごしてください。みんなあなたの応援者ですから…。

私のお薦めの本は、『英語で読む錦織圭』です。彼の努力は半端ではありません。私も日々努力が必要だと感じました。良い本です。 1組担任 木下 勝広

青学年の皆さん、1年間あっという間でしたね！いよいよ来年は進路選択を見据えた3年生に進級…日々の大切さを感じながら悔いのない1年間にしていただきたいです。

修学旅行に相陽祭、気合いと根性で実現させましょう！「相陽中学校の顔」となる皆さんの姿を、是非とも一番近くで見たいものです。

春休みは桜とともに読書を楽しみましょう♡私のオススメは『史上最強の内閣』（室積光 著、小学館）です！来年度は社会科でも「内閣」の仕組みを学びます。この本を読んでいると授業の内容が理解しやすいかも？話もスピーディーに展開するので面白いですよ！是非ご一読ください！ 2組担任 長岡 実紀

お互いにアイデアを出し合って、より良い答えを考え続ける授業態度がとても良かったです。3年生でも「もっと知りたい、わかりたい」という気持ちを大切にしていきましょう。

『TRANSIT 52号 小さな京都の物語を旅して』がお薦めの本です。雑誌ですが、修学旅行がより楽しみになりますよ。 3組担任 木島 薫

「人との出会いで人生は変わり  
努力することで成功へと変わり  
信じることで未来は変わる」

1年の始まりは楽しみなクラス替え。今年は努力の1年です。自分自身を信じて頑張ってください。

『満月珈琲店』（絵本:望月麻衣・桜田千尋）を推薦します。疲れた人だけが訪れることができる満月珈琲店。毎日、日没にスタートする。マスターに提供されるメニューがそれぞれの悩みを優しく包み込み…。

一すてきな絵とロマンチックなお話で癒やされてください— 4組担任 新保 翔斗

この1年で、周りの人との関わり方を伸ばした人、人前で話す力を伸ばした人、物事に挑戦する力を伸ばした人、たくさんの成長を見ることができました。来年は3年生。最後の1年をどう過ごすか、楽しみにしています。

萩原規子さんの勾玉シリーズ3冊（『空色勾玉』、『白鳥異伝』、『薄紅天女』）日本神話にまつわるファンタジーで、とても読みやすいですよ。この順番で読んで！ 5組担任 邦近 慶子

3学期の終わりが近づくにつれて、皆さんとの距離が縮まっていく感覚があり、とてもうれしくなりました。廊下を歩いていると、ニコニコしながら挨拶をしてくれる人懐っこい青学年がすてきです。今年度の唯一の心残りは、学年全員で歌う場面がなくなってしまったことです。来年度は是非歌いましょう！335人で歌う歌声は迫力があり、歌っていて面白くなり、心地よくなるはずですよ。そんな体験を中学校生活の中でしてほしいと思っています。来年度も青学年の歌声を響かせましょう。

『行かずに死ねるか！世界9万5000Km自転車ひとり旅』（石田ゆうすけ）旅行に行きづらいこんな時こそ旅をした気分になれます。また、世界の文化が日本と違いすぎること衝撃を受けます。 7組担任 河上 祐也

「夢」や「目標」を叶えるには、それらに向かって一步一步努力を積み重ねる事が大切です。分かっているけれど行動に移すのはなかなか難しいです。野球のイチロー選手の言葉に「**小さなことを重ねることが とんでもないところに行く ただひとつの道**」があります。すぐに結果は出ず不安になることもあるかもしれませんが、根気強く努力を続けることで、「夢」や「目標」の実現が見えてくると思います。最上級生となった、みんなの行動に期待しています。

『**コーヒーが冷めないうちに**』（川口俊和）を推薦します。とある喫茶店の席に座ると、過去にタイムスリップするという話です。4話に分かれていて、どれも感動する内容となっています。**8組担任 板橋 保幸**

コロナ禍で制限のある中でも、できることを見つけてやっていく中学校生活も2年が過ぎようとしています。すべてが「イメージをして」でしたが、しっかりと活動したみんなはすごいな。4月からは義務教育の最終学年を迎えます。自分の進路を自分で決める学年になります。悩んで、悩んで、悩んで……です。**一緒に悩みましょう。**

『**本日は、お日柄もよく**』（原田マハ）を推薦します。**学年主任 江森 のり子**

この一年間たまにクラスの朝の会や帰りの会などにお邪魔すると、何気ない日常の中で小さな幸せをたくさん感じる事ができました。友達同士でおしゃべりする声、道徳の時間のあの子の意見、心をつなげた感動の合唱（今は合唱が聞けなくて寂しい）。そう、当たり前前なのがすばらしい。当たり前って実は大当たりなのだと思います。そんな**当たり前前に感謝できる優しい3年生**になってください。

『**癒ぎわのトットちゃん**』（黒柳徹子）を推薦します。**副担任 納屋 和幸**

とうとう義務教育の最終学年です。まず、ここまで<sup>たど</sup>り着いた君たちに「<sup>おもてと</sup>御目出度う」と言わせて下さい。来年度は、今まで他人の意見でしか行動することができなかった君たちが自分の意思で行動するための準備ができるラストチャンスです。**K点を超える大ジャンプができるように全力で突っ走ってください。**

『**カモメのジョナサン**』（リチャード・バック作、五木寛之訳）を推薦します。これが気に入った人は、同作家の『イリュージョン』もお薦めです。

ちょっと現実逃避をしてみませんか？ **副担任 若木 毅**

1年間保健体育の授業お疲れ様でした。1年間を通し、自らで進んで意欲的に行動する力がより身についたのではないかと思います。3年生になる皆さんに私が贈りたい言葉は、「**できるかできないかではなく、やるかやらないか。**」という言葉です。何事も最初から諦めてしまうと、できる可能性は0%です。だから、何事も挑戦して、みんなの可能性を広げてほしいなと思います。

私がお薦めする本は、『**やる気を育てる**』（植木理恵）という本です。なかなかやる気が出なかったり、やろうと思ってもできなったりすることがあると思います。どのようにしたらやる気が出るのかなどわかりやすく書いてある本なので読みやすく、お薦めです。**副担任 田村 ひなた**

ふとした瞬間の皆さんの様子。教室を覗いたとき、黒板消しで一心不乱に黒板の字を消している生徒、清掃の時間、両ひざをつけて真剣に雑巾で床を拭く生徒、

授業後に着実に授業の記録を依頼にくる生徒。2年生にはこのような実直な生徒が実にたくさんいます。そして、国語の授業では、タブレットを使いながらプレゼンをしたり、「安楽死問題」や「死刑制度」について熱く討論をしたり……。2年生らしいレベルの高い学習ができました。

純粹さをそのままに確かな成長を遂げた1年間だったと思います。青山学院大学駅伝部監督 原晋さんの言葉を贈ります。「**人間に差はない。あるとしたら熱量の差だ。**」学習に、部活に、学校行事に、熱い思いで挑戦しましょう！

お薦めの本は『**レミゼラブル**』です。原作を読むのは大変ですので、少年少女版でも良いでしょう。ミュージカル映画の『レミゼラブル』でも良いと思います。この人類の最高傑作ともいべき作品に是非一度触れてもらいたいと思います。

**副担任 崎村 彰**

## 学年集会

3月11日、代議員主催の学年集会が体育館にて開催されました。前半は工夫を凝らした楽しいクイズ、後半は専門委員会の委員長の話でした。前半のクイズは先生や学校についての質問をクラスで協力して答えるもので、先生の隠された一面が垣間見える楽しい時間になりました。後半の委員長の話では各委員長が、今まで委員会の活動を振り返り、今後の取組をしっかりと話していました。



## 第3回エモリンピック

3月17日、学年行事の掉尾を飾る第3回エモリンピックが開催されました。実行委員がすべての進行や審判などを担当しました。グラウンドでも体育館でも生徒たちの歓声が鳴り響いていました。学年の生徒全員が協力をして、トラブルなし、怪我なしで大成功に終わらせることができました。

結果は次の通りです。生徒の活躍する画像はホームページをご覧ください。

<ハンドボール>	<バスケットボール>	<ドッジボール>
1位 1組	1位 8組	1位 4組
2位 3組	2位 6組	2位 6組
3位 8組	3位 2組	3位 1組
<ハリケーン>	《総合》	
1位 6組	優勝 6組	
2位 2組	準優勝 2組	
3位 4組	3位 1組・8組	